

どんなときが危ないのか？

次の情報を見聞きしたらただちに避難をしましょう！

土砂災害警戒情報※



※土砂災害警戒情報って？

長い間雨が降り続けているときや急な大雨が降ったとき、山などに多くの水分が含まれることで、今にも土砂災害が起こりそうなときに出される情報のことです。
あなたがお住まいの市町村は、この情報をもとに避難勧告を出しています。

避難勧告

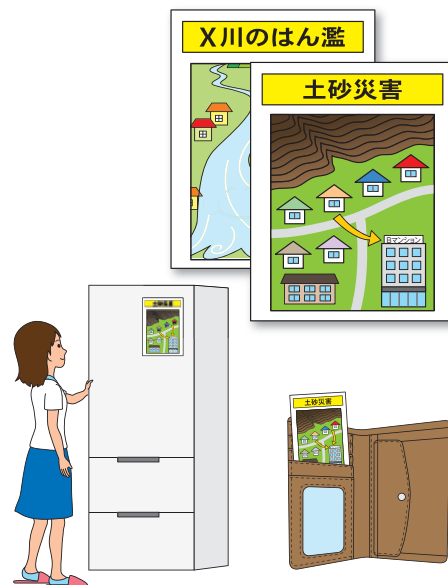


この情報が出された場合は、速やかに避難する必要があります。この情報の前に避難準備・高齢者等避難開始※が出されることもあります

※避難準備・高齢者等避難開始って？

このままの状況が続けば災害発生のおそれがあるため、土砂災害のおそれがある場所にお住まいの方や要配慮者の方に避難を促す情報です。

災害・避難カード(●●地区××)



災害	避難先・場所	避難の合図
土砂災害	A小学校 (そこまで逃げられない場合はBマンション)	土砂災害警戒情報
X川のはん濫	C市民会館	はん濫危険情報

※災害に巻き込まれないために、日頃からどのような情報に注意すればいいのか確認しておきましょう！

土砂災害から身を守る！



平成26年7月9日
長野県南木曽町
死者1名

平成26年8月17日
兵庫県丹波市
死者1名

自らの命、家族の命を守るためには、早めの避難が重要！



過去30年間で
最悪の被害

平成26年8月20日
広島県広島市
死者75名

少しでも危険を感じたら、迷わず避難！！



平成25年10月16日
東京都大島町
死者・行方不明者
39名

土砂災害は予測が難しく、避難勧告の発令が間に合わないことも…

問合せ先

内閣府政策統括官(防災担当)

〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1(中央合同庁舎8号館)

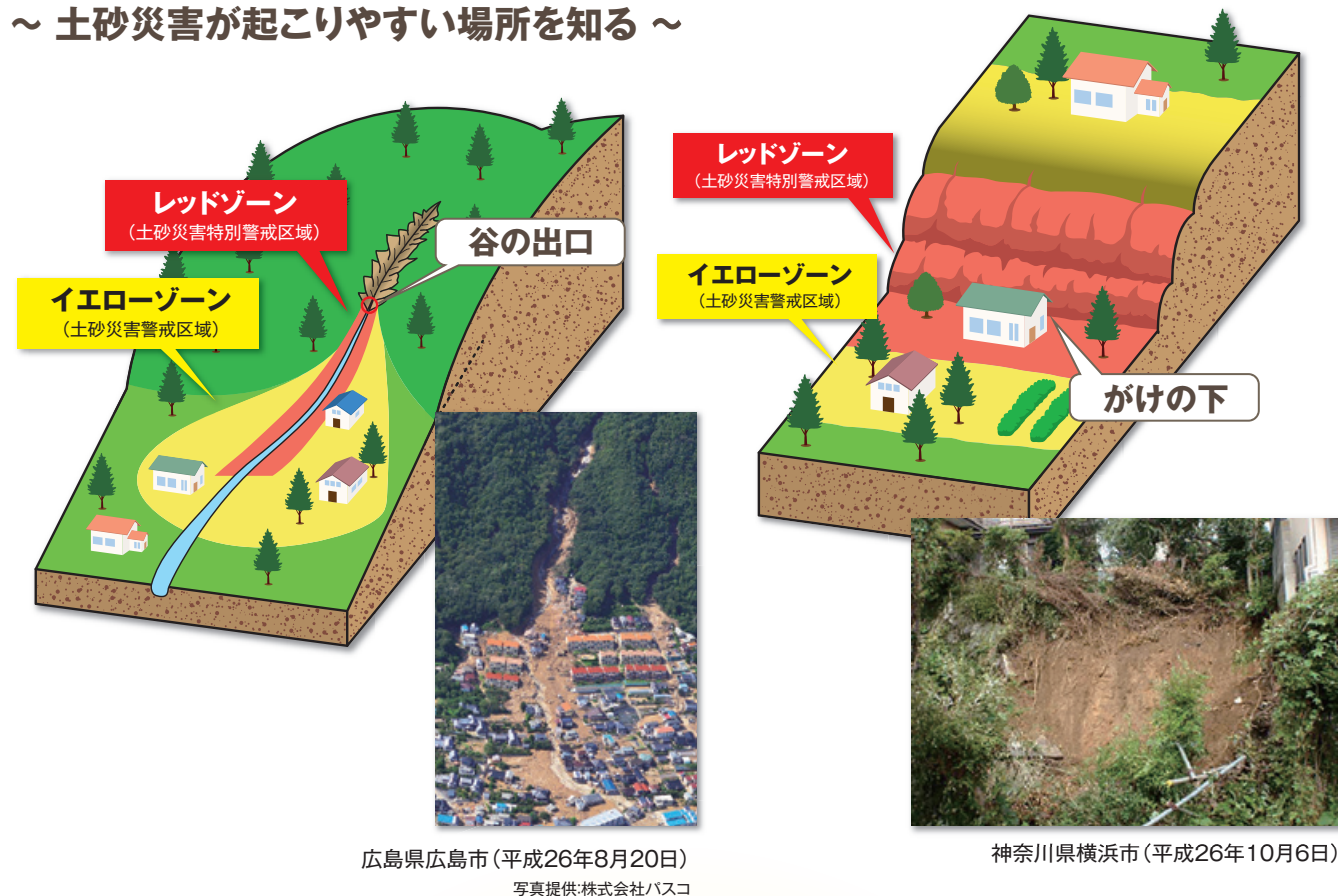
電話：03-5253-2111

<http://www.bousai.go.jp>

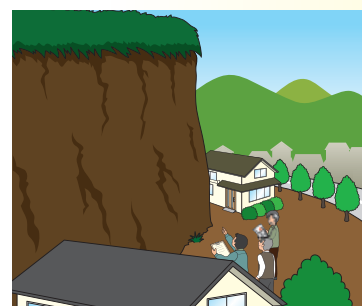
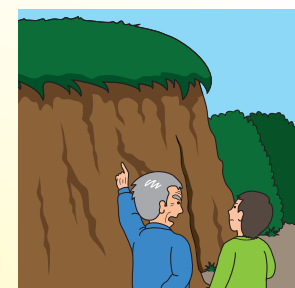


どんな場所があぶないのか？

～ 土砂災害が起こりやすい場所を知る ～



レッドゾーンやイエローゾーン、“谷の出口”や“がけの下”はとても危険です！

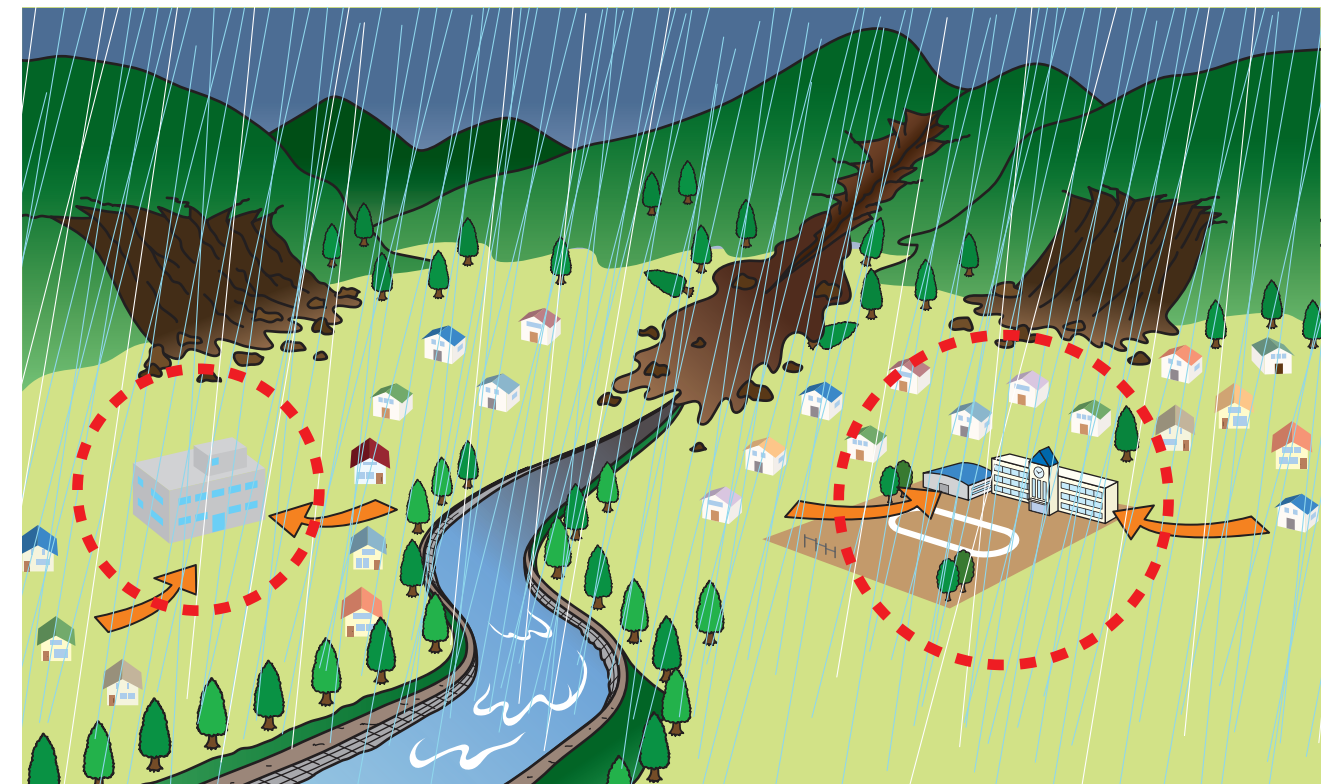


さまざまな機会を通じ、
お住まいの場所にどのような
危険があるのか、日頃からしっかりと
確認しておきましょう！



あぶないときはどこへ避難すればいいのか？

～ 土砂災害から命を守る方法を知る ～



※指定緊急避難場所って？

身の危険を感じたときに、自らの命を守るために避難をする場所のことで、お住まいの市町村があらかじめ災害ごとに決めています。

最寄りの指定緊急避難場所まで移動
できないときは？

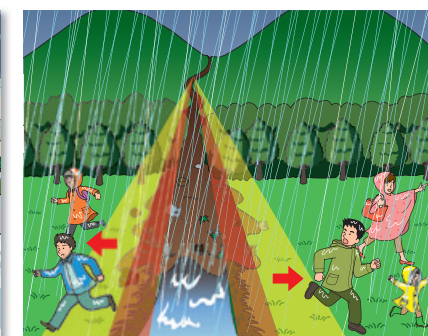
コンクリート造等のがん
じょうな近くの建物の
高層に避難しましょう！

近くにがんじょうな建物がないときは？

もしレッドゾーンやイエロー
ゾーンにいる場合には、すぐに
ゾーンの外へ移動しましょう！

外出すらできないときは？

2階以上のできるだけ
山から離れた部屋に移動
しましょう！



主に小規模ながけ崩れが想定される地区において、緊急時に少しでも危険性の低い場所に身を置くための行動です。このような事態に至らないよう、早い段階において安全な場所への避難を終えておくことが重要です。特に、土石流が想定される場所では、木造住宅は全壊するおそれがあるので、安全な場所に避難してください。

※土砂災害の危険を感じたら、すぐにその場から立ち退き避難をするようにしましょう！ただし、外出することでかえって命に危険が及ぶようなときには、家の中のすこしでも安全な場所に避難してください。